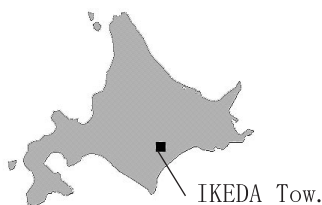


No. 24 2004, Nov.

生神金光大神大祭号



IKEDA Tow.

☎ 01557-2-2322

FAX 01557-2-4213

十勝教会



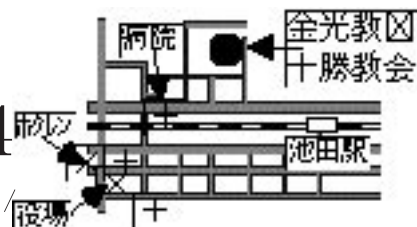
だより 24

<http://city.hokkai.or.jp/>

金光教十勝教会

〒 083-0001

池田町旭町 1 丁目 9 番地 21



今年、六月ごろから猛暑が続き、夏から秋にかけては、日本列島に上陸した台風が十個、過去最高を記録し、家屋の倒壊、損壊や浸水など一連の被害は全国におよび、各地に深刻な傷跡を残しています。さらに、十月二十三日には、新潟中越地方に激しい地震が発生し、震源地を中心に大きな被害が出ています。被災者の皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、物心両面にわたる一日も早い復旧を、心より祈念申し上げます。

本年も、標題の教祖生神金光大神大祭を執行させて頂きます。教祖金光大神様は、人生の様々な苦難に遭われるなかにも、実意丁寧神信心を貫かれ、神様と人間とが、あいよかけよで立ちゆく生き方をお進めくださいました。その生き方を見、その生活態度に接した人々が、教祖様のもとに取次を願ひ、訪れるようになり、安政六年（一八五九年）十月「世間になんぼうも難儀な氏

立教一四五年・教祖生神金光大神大祭をお迎えして

教会長 玉置徳衛

子あり、取次助けてやってくれ」との天地金乃神様のお頼みを受けられ、家業である農業をやめて、御神願に答える道立てが開かれました。これが、わが金光教のはじまり、つまり「立教」であります。

本年は、立教の年から数えて一四五年になります。平成二十一年が立教百五十年の節年となることから、教団の基本方針として、

世界・人類助かりに向けて金光大神の信心を求め現す。立教百五十年を目標して、教祖伝『金光大神』をもとに、信心の興隆につとめ、連帯して教団諸活動を進める。

と定め神願成就に向け諸活動を推進しているところであります。

このたびの生神金光大神大祭は、そうした意味を十分に理解させていただいて、人を助け育て、道を伝え広げ行く、御用のお役に立たせていただく心でお仕えしたいと願っております。

十勝教会 日誌

十勝教会のできごと（平成十六年八月十六日から）

第 24 号

十勝教会だより

平成 16 年 11 月

9 ・	9 ・	8 ・	8 ・	8 ・	8 ・	8 ・	8 ・	8 ・
10	10	30	28	27	21	19	17	16
本部青年フォーラム連絡会議、衛先生出席。	金光家先祖祭、衛先生家族参拝。	池田町民生委員推薦委員会、教会長委員長御用。	教区青年の集い「どさんこパーク」、衛先生参加。	歌志内市、Y家式年霊祭。	境内清掃奉仕、六名参加。	釧路市、I家旬日祭。	帯広市、I家式年霊祭。	教会創立記念祭並布教功労者報徳祭。



—写真—教会創立記念祭並布教功労者報徳祭
教会長祭詞奏上（上）、信奉者代表玉串奉奠（下）



—写真—境内清掃奉仕



境内の草抜きをみんなで行いました。清掃作業の後は、みんなで昼食をいただき、月例祭を仕えました。



—写真—秋季霊祭

霊前に祭詞を奏上される
教会長（上右）、参拝者玉
串奉奠（上左）、祭典後は
霊祭恒例、おはぎと果物
でお直会（下）。

9
・
23
秋季霊祭執行。

9
・
20
旭町一丁目町内会敬老会

9
・
13
函館教会布教記念祭・初代教会長先生
八十年祭、教会長副祭主奉仕。

11 ・ 7	11 ・ 7	11 ・ 3	11 ・ 3	10 ・ 31	10 ・ 31	10 ・ 24	10 ・ 24	10 ・ 20	10 ・ 8	10 ・ 3	9 ・ 25
参加。	大祭前大掃除、御用打ち合わせ、十二名	帯広教会大祭、交流参拝。	夕張教会大祭、教会長祭主奉仕、教話講 師御用。衛先生参列。	北見教会大祭、交流参拝。	札幌教会大祭、衛先生教話講師御用。	網走教会大祭、交流参拝。	釧路教会大祭、交流参拝。	訓子府町、S家式年霊祭。	十勝地区市町村長・社会福祉協議会長・ 福祉サミット。教会長運営責任者御用。	室蘭教会復興三十年記念祭、衛先生参拝。	吉備舞講習会、於教会。



11	11	11	11
・	・	・	・
13	13	12	8
池田町、I 家、新車購入安全祈願祭。	函館教会大祭、衛先生参列。	子道会年次総会、衛先生出席、函館亀田教会。	教会長、十勝毎日新聞社主催・福祉賞環境賞の選考員御用。



—写真—大祭前大掃除（上段も）
ご神前やお広前の掃除ほか、境内の雪囲いも行いました。

—おまけ—ハチの巣撤去
今年は各地でスズメバチの被害が相次ぎましたが、教会の軒下にも巨大なハチの巣がいつのまにかできていました。人が刺される事はありませんでしたが、役場にお願いで撤去してもらいました。

新潟中越地震被害支援のお願い

10 月 23 日に発生した新潟中越地震に関して、金光教では平和活動センター（K P A C）を中心に支援活動を行っています。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。教会備え付けの義援金箱にご寄付いただくか、下記の口座まで送金ください。

《義援金受付》

＊郵便振替

口座番号 0 1 2 8 0 9 1 0 7 9 9

口座名義 金光教平和活動センター

＊通信欄に「新潟県中越地震支援」と明記してください。

十勝教会これからの主な祭典・行事日程

薫別講社生神金光大神大祭 12 月 5 日（日） 午前 11 時

越年感謝祭 12 月 31 日（金） 午後 1 時 30 分

平成 17 年__元日祭平成 17 年 1 月 1 日（土） 午後 1 時 30 分

平成 17 年__信徒総会 平成 17 年 2 月 11 日 午前 11 時

十勝教会のホームページ

<http://city.hokkai.or.jp/~mtamakikyokai/index.htm>

道東地区教会連合会のホームページ

<http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/DOTO/index.htm>

金光教本部のホームページ

<http://www.konkokyo.or.jp/japanes/index.html>

札幌南教会のホームページ

<http://www4.ocn.ne.jp/~kh36/>

亀田教会のホームページ

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~konko-kameda/index.html>



金光教

あいよかけよの生活運動
願 い
わが心の神にめざめ
祈り、対話、行動をもつて
神を現す生活を進め
共に助かる世界を生み出そう

生神 金光大神大祭祭典次第

金光教十勝教会

先	祭員着席	祭員
次	拝礼	祭主 教会長先生
次	神前拝詞奉唱	先唱役 江郷繁樹先生
次	取次唱詞奉唱	後取 玉置美知子先生
次	祭主玉串奉奠	後取 矢代千春先生
次	天地書附奉体	賛者 菊川松次郎先生
次	参拝者代表玉串奉奠	賛者 衛先生
次	金光大神贊仰詞奉唱	典 礼 田中敬一先生
次	親神のよざしのままに斉唱	奏 楽
次	拝礼	箏 西川立子先生
次	祭員退下	箏 手塚久子氏
次	吉備舞奉納「白菊」	笙 新谷清美氏
○	立教神伝奉読・講師紹介	吉備舞 玉置るみちゃん
○	教話	
	「わが人生の峠に立って今想ふこと」	
	講師 信徒総代・手塚幸夫氏	

一、親神のわが生神の取次を經て神からも代々を經て氏子からも恩人なりと讃えまつらん

二、親神の両方の親神の生神の神のひれ照て映えて日の光なす道の靈光を仰ぎまつらん

三、

よざしのままに金光大神道立ちしより今につげり

食前訓
食物はみな人の命のために天地乃神のつくり与え給ふものぞ何を食うにも飲むにもありがたく頂く心を忘れなよ

食後訓
体の丈夫を願え 体をつくれ 事も体が元なり